



のーく通信春季特別号

2017 年

4 月 24 日発行

特別号

農業クラブ事務局

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今回ののーく通信は、春休み期間中に2、3年生が行った実習をまとめて紹介したいと思います。のーく通信は毎月発行していきたいと思っています。



食料環境科3年

この写真は、食料環境科3年生が作物部門で春季に行う播種工程で行う土を作り、その土を袋ごとに小分けしている様子です。

このように、置賜農業高校では学科ごとの連携も行われているので、1つ1つの仕事に積極的に取り組むように心がけましょう。

生物生産科3年 果樹専攻

この写真は、生物生産科3年生果樹専攻班がサクランボの木にハウスを張っている様子です。

果樹では、多年生植物なのでこのような管理実習も多く入ってきます。地道でとても根気が必要な作業ですが、集中して取り組むようにしましょう。



生物生産科2年 野菜選択

この写真は、生物生産科2年生野菜選択者が接ぎ木をしている様子です。

野菜の実習では、育てるだけでなく苗の生産・販売も行っています。その中でも接ぎ木はとても大切な作業の一つなので、とても集中しています。

園芸福祉科3年

この写真は、園芸福祉科3年生が造花養液温室で、トマト苗の定植を行っている様子です。

園芸福祉科では、花の生産・福祉の学習など幅広い分野を学習します。その中でも苗の生産は、この作業一つで今後1年間の活動が決まってくる大切なものなので、集中して取り組んでいきましょう。



生物生産科3年 畜産専攻

この写真は、生物生産科3年生畜産専攻班が置農で生産した牛乳を使用して、チーズ作りをしている様子です。

置農では6次産業化にも力を入れており、その代表例がチーズ作りです。今後も継続して研究を進めていくので、今後の活動に期待しましょう。



生物生産科3年 作物専攻

この写真は、生物生産科3年生作物専攻班が春季に使用するロータリーを運搬している様子です。

置農では、整理整頓や準備も生徒同士で協力して行います。それが置農の魅力の一つと言っても過言ではないでしょう。



このように、皆さんが春季休業中には各学科・各専攻科目ごとに集まり、様々な農業実習を行いました。これから様々な農業実習が、次第に始まり大変になりますが、皆さんで協力して農業実習に臨み有意義なものにして、自分の糧にできるよう、頑張っていきましょう。